

事業番号	10 02 08	事業改善シート(28年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	山の幸生産振興対策事業費				担当課	部局	林務部	
						課・局・室	信州の木活用課	
						E-mail	ringvo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進			実施期間	H8 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-4 活力と循環の信州経済の創造						
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 イ 地域資源を活用した自立的な経済構造の構築 ア 地域資源の活用						

## 1 事業の概要

目指す姿	山村における貴重な収入源である特用林産物の生産振興を主体として、生産者の収入確保と地域の活性化を目指す。		
現状(予算編成時)	○山林には、里山を利用したきのこや山菜栽培など特用林産物の生産ができる環境はあるものの、知識や技術の不足により、特用林産物を生産することによる収入の確保が行われていないので、里山を利用した特用林産物の生産が地域産業の一助となるべく、知識や技術指導が必要。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 多種多様な特用林産物振興等には、多様な専門知識や情報が必要、特用林産物産地振興総合対策事業補助金交付要綱	
	県民との協働による実施: 実施中		

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)					
	○特用林産物の栽培研修会等を4回開催し、400人の参加予定者に対して研修内容の理解を図る。 研修会等の内容は下記のとおり 栽培技術向上を図る研修:しいたけに関する研修会(1回50人)、マツタケに関する研修会(1回50人) 振興及び普及を図るイベント:マツタケに関するシンポジウム(1回100人)、きのこ品評会(1回200人)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)
	地域特用林産物商品化事業	補助金	・きのこ品評会1回(450人)	0	13	0
	技術向上対策事業	補助金	・しいたけ生産技術等研修会の開催(1回30人) ・山菜・製炭研修会の開催(1回17人) ・まつたけ生産者・指導者研修会の開催(1回121人) ・まつたけシンポジウム(1回108人)	107	160	93
	情報収集提供事業	補助金	・まつたけ等発生調査(4箇所) ・しいたけホダ化積算温度調査(10箇所)	138	73	142
			合計	245	245	235

事業コスト	区分(単位:千円)			成果目標の達成状況											
	予算額	前年度繰越	0	0	項目	H26末	H27末	H28			H29 目標				
		当初予算	528	245				235	目標	成果		達成状況			
		補正予算	0	0				研修参加者数(人)	477	681		400	726	達成	200
		合計(A)	528	245											
	Aの財源	一般財源	0	245	235										
		県債	0	0											
		国庫支出金	528	0											
		その他	0	0	0										
	決算額(B)	528	245												
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10											
	概算人件費(C)	828	791	791											
概算事業費(B(A)+C)	1,356	1,036	1,026												

目標に対する成果の状況	地域特用林産物商品化事業としてきのこ品評会を1回実施。技術向上対策事業として研修会を4回実施。研修等参加者400人以上の目標に対し726人の参加者があり、目標以上の成果を得た。
-------------	--

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 引き続き事業を継続し、生産者への支援を行う。研修事業の見直しに伴い目標人数を200人とするが、生産者にとって更に有益となる研修を企画するよう指導し、「儲ける林業」に繋がる現地研修会等の企画を支援する。
--------------------	---